

10/16・米財政赤字17%増87兆円 (7790億ドル) 18会計年度 < 1 >

- 減税で6年ぶり水準 20年度試算1兆ドル超えも 長期金利に上昇圧力
- ・海外直接投資、世界で41%減 (1-6月、国連調べ) 米企業、本国に利益還流

10/17・NY株反発547ドル高 好決算、買い戻し優勢に 日経平均一時400円上げ

- ・トランプ氏「FRB、最大の脅威」 利上げ再びけん制
- ・日米貿易交渉1月にも トランプ政権、議会に開始通知
- ・訪日客拡大足踏み 9月、5年8カ月ぶり減 台風・北海道地震響く

10/18・米、日中の為替監視継続 財務相報告書「貿易不均衡を懸念」

- 中国の「為替操作国」指定は見送り 「6カ月かけ再審査」
- ・輸出22カ月ぶり減 9月貿易統計 関空、台風被害で58%減
- ・英離脱「12月が合意期限」 EU交渉官、加盟国に伝達 移行期間延長も
英産業界「忍耐の限界」 離脱交渉停滞に危機感

10/19・上海株、4年ぶり安値 海外勢、資金引き上げ 止まらぬ動揺 < 2 >

- 人民元も10年ぶり安値圏 1ドル=7元巡り攻防も
- ・中国、6.5%成長に減速 7-9月 09年以来の水準 < 3 > < 4 >
はや貿易戦争の風圧 生産・投資落ち込み
- ・NY株327ドル安 中国経済先行き懸念

10/20・増税時、政府「できることは何でも」 財政健全化の遅れ懸念

- キャッシュレスでポイント還元など消費冷え込み回避に躍起
- ・英離脱、移行期間延長で与党亀裂一段と 強硬派は反発
アイルランド問題、消えた2案 通関手続きで対処・全土が関税同盟残留

10/21・新興国市場動揺一段と 債券発行3年ぶり減 相次ぐ債務不履行 < 5 >

- 米金利上昇で環境悪化 通貨安警戒 新興国利上げ相次ぐか

10/22・トランプ大統領、中距離核廃棄条約の破棄表明 「中ロが戦力増強」

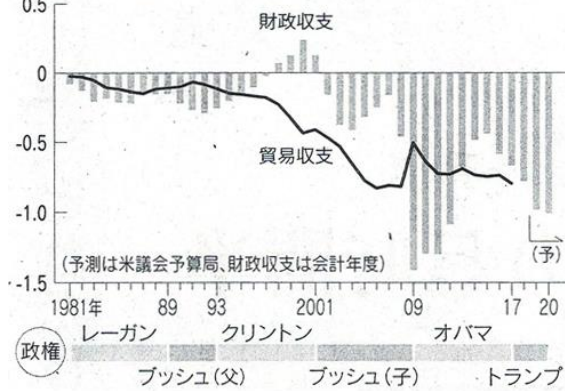
- ・サウジ外相 死亡記者の殺害認める ムハンマド皇太子関与は否定
- ・障害者雇用3700万人水増し 中央省庁28機関 検証委が報告書

10/23・TPP11、1月中旬にも発効 6カ国以上が国内手続き完了する予定

- ・トランスジェンダー排除へ 米、行政上の性定義で検討 保守派にアピールか
- ・「米中間層10%所得減税」 トランプ氏表明、選挙意識
- ・野村HD、3メガ銀出資で中国政府系とファンド設立

< 1 >

兆ドル 米国は「双子の赤字」拡大懸念が強まっている



< 2 >

上海株・人民元とも安値圏で推移



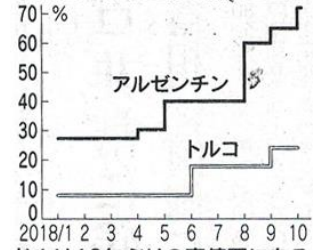
< 3 >

中国経済は再び減速傾向に

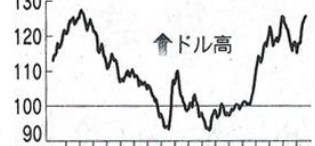


< 5 >

新興国の政策金利は相次ぎ上昇



ドルは16年ぶりの高値圏にある



(注) 米国と約60カ国の貿易量から算出した名目実効レート。2010年=100。

< 4 >

中国経済は減速傾向が鮮明に

(前年同期比増減率、実質成長率は4~6月と7~9月の値)

	1~6月	1~9月	
実質成長率	6.7%	6.5%	2期連続減速。09年1~3月以来の低水準
固定資産投資	6.0	5.4	債務削減でインフラ投資が失速
小売売上高	9.4	9.3	自動車など不振、9月の実質伸び率は過去最低
輸出	12.8	12.2	駆け込みで対米堅調も、アジア向け減速
工業生産	6.7	6.4	自動車など不振。9月は半導体も失速